

Auberge  
Wedding

# オーベルジュ婚は、 大人の余裕。

一期一会の美食 心ゆくまで祝い合うステイ...



〈 隠れ家感 〉

森の宴へようこそ！  
家主さながらに ふたりでお出迎え

森の中にひっそり佇むこのオーベルジュには、未知なる祝福の舞台を求めて全国からカップルが訪れる。高山出身のふたりが招いたのは、東京や愛知の友人に地元の親族。思いがけない出迎えに到着したゲストの心も瞬間にほどけた。

Couple 01

たけしさん・なおさん



会場：オーベルジュ飛騨の森  
岐阜県高山市新宮町3349-1  
☎ 0577-34-6575  
挙式年月日：2024年7月14日  
ゲスト数：友人40名、親族33名

## オーベルジュ婚 3つの魅力

〈 隠れ家感 〉

そでしか叶わない美食のために選ばれた立地は、非日常感に溢れている。都会の喧騒を忘れさせる特別感は格別。

〈 一期一会の美食 〉

最大の魅力は「食」。その土地その時季の食材で織りなす唯一無二の料理が、まだ出会ったことのない食体験へ誘う。

〈 ゆったりステイ 〉

時間を忘れて結婚式に没入できるのは宿泊ができるからこそ。気心知れた大切な人たちと、より長く深く祝福に浸って。

取材文 / 大平美和 D / 山城絵里砂 構成 / 角田 瞳 (本誌)  
取材協力 (1組目) オーベルジュ飛騨の森 BLUE BRID DESIGN (2組目) カープドットワイナリー  
※掲載されている情報は2024年12月時点のものです。

「オーベルジュ」とは、宿泊もできるレストランのこと。その隠れ家感、一期一会の美食、ゆったりステイに身をゆだねるだけで、大人の余裕に満ちた結婚式が叶う。今回は2組の実例からオーベルジュ婚の真価を紐解いていこう。

2日目は親族とゆっくり。  
「お酒に合う料理がいい!」

豚バラの煮込みにケッパ  
ーやオリーブを添えたタコ  
ス。新郎の親が育んだみ  
ずみずしいマトが鮮やか。

高山名産の桃と生ハムの絶妙なハ  
ーモニーにふたりもビックリ。甘さ  
と塩味がちょうどよくマッチ。



新婦が好きなタコと新郎  
の親が作ったきゅうりが共  
演。ハラペーニョとバル  
サミコがアクセントに。



ふたりの「魚が食べたい」とのリクエストにより、カツオには新郎の親が手掛けたナスを添えて。

メインは飛騨高山が誇るブランド  
飛騨牛のランプ肉。にんじんビュ  
ーレとシンドウでさっぱりと。

〈一期一会の美食〉

「会話が生まれる料理」と  
誰もがワインを好きになるペアリング

Food

シェフがふたりから着想を得て創るのは、会話を生む料理。新郎の親が丹精込めて育てた野菜を会話の糸口に。ワインペアリングでも本領を発揮。ナチュラルワインを中心とする15種類のドリンクでゲストの舌を魅了した。

1日目は友人とラフに。  
「わいわい食べたい!」

血いっぱいの肉料理は「おなかいっぱい食  
べてほしい」というシェフのこだわり。友  
人ゲスト40名で約30本のワインが空いた。



〈ゆったりステイ〉

「食べて、飲んで、喋る」  
それ以外はしない結婚式

「緊張感なく自然体で過ごしたい」。そんなふたりは1日目に友人とカジュアルなパーティを、2日目に親族と上質感のある挙式&披露宴を実施。余興を一切そぎ落とすことで、流れる時間に身を任せながらゲストと会話や食事を堪能できた。

生花の飾り  
をお揃いで!



## Schedule

### Day 1 友人披露宴の日

- 14:00 チェックイン
- 15:30 お支度完了
- 16:30 ゲスト受け付け開始
- 17:00 披露宴開場。ゲストをお出迎え  
ウエルカムスピーチ
- 17:05 乾杯、披露宴開始  
(ハンドパン&サクスの  
生演奏とともに)
- 19:30 新郎謝辞・退場 お見送り  
外出・二次会へ
- 00:00 オーベルジュへ戻り  
ウェディングスタッフと団らん
- 01:00 就寝

初日は各地から駆けつけた友人らと屋外パーティ。楽器の生演奏に酔いしれながら、自由に動き回って楽しんだ。「終始みんなとラフに過ごせて良かった。料理もおいしくて驚きの連続! オーベルジュスタッフとの深夜の団らんも面白い思い出に」(なおさん)。



宿泊したふたりは評判の朝食を楽しみ、2日目のお支度へ。



続いても新たに  
フォーマル感を

### Day 2. Family Wedding

お世話になった親族に  
感謝の想いを伝える日

### Day 2 親族挙式・披露宴の日

- 08:00 起床
- 08:30 朝食
- 11:30 お支度完了
- 12:00 ゲスト受け付け開始
- 12:30 宴内挙式
- 13:00 披露宴開宴  
ふたりで各席を回って挨拶  
親への手紙・花束贈呈  
新郎謝辞
- 16:00 退場・お見送り
- 17:00 チェックアウト



親族に見守られながらの誓いは笑顔もこぼれ、和やかな雰囲気。披露宴ではテーブルを回って挨拶。「親への想いをふたりで手紙に込めました」(たけしさん)。